

令和5年1月
鳥栖市教育委員会
定例会議事録

鳥栖市教育委員会

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 1 月定例会

2 開 催 日 時

令和 5 年 1 月 11 日（水） 9 時 00 分開会 9 時 48 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

佐々木教育長、古澤教育長職務代理者(委員)、森田委員、大石委員

6 出席事務局職員

小柳教育部長、佐藤教育総務課長、古賀学校教育課長、犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長、牛嶋生涯学習課長、日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事、立石学校給食課参事兼課長補佐兼学校給食センター係長、長野学校教育課長補佐兼インクルーシブ教育推進係長、城島教育総務課総務係長、辻教育総務課教育支援係長、島生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

7 傍 聴

1 人

8 経 過 報 告

12 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

12 月定例会の議事録承認

【承認】

10 協議報告事項

- (1) 教育プランの進行管理について
- (2) 学校給食費の改定について

11 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

12 次回会議予定

教育委員会 2月定例会 令和5年2月15日（水）9時00分から

○佐々木教育長

ただいまから、教育委員会1月定例会を始めます。それでは、経過報告をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

経過報告についてご質問等ありましたらお願いします。先ほど報告ありましたように、12月市議会における答弁要旨の中で「教育長の目指す鳥栖市の教育について」と「特別支援教育、特別支援学級や通級教室について」一般質問がありました。特別支援学級については、通級の必要性和インクルーシブ教育による壁のない特別支援教育を進めていくことを主軸に答弁しております。教育長が目指す鳥栖市の教育については、こども達が20年後に「鳥栖市で学んで良かった」と思っていただけのように目指していきたいと答弁しております。

次に、議事録承認については、お手元にありますように別冊でまとめていただいております。誤字等修正がある場合は、事務局へご連絡をお願いします。

それでは協議報告事項に入ります。令和4年度鳥栖市教育プランに位置付けた、進行管理目標の達成状況や、施策事業の実施状況、重点課題の対応や状況について、10月から12月までの第3四半期の内容報告をお願いします。

○古賀学校教育課長

(資料に基づき説明)

○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

(資料に基づき説明)

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局のほうから、第3四半期についての報告がありましたが、何かご質問等ありますでしょうか。

○大石委員

インクルーシブ教育の推進の件について、エリアリーダーへの相談実施件数について、第1四半期から第3四半期にかけて徐々に減ってきています。第1四半期の件数は多くなると思いますが、内容的なものはどういった内容の相談が多いでしょうか。

○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事

特別支援教育エリアリーダーから主に特別支援学級に在籍する児童の対応について、担任等からの相談を受けることが多いようです。また、特別支援学級に在籍する子ども達の教育課程の組み方について、学校全体における特別支援の相談支援体制構築についての助言など、多岐にわたっております。ただ、最初に申し上げましたとおり、特別支援学級に在籍する児童への対応に苦慮している担任が相談するケースが散見されている実情でございます。件数の推移については、第1四半期は109件ございました。今回、第3四半期で43件になっておりますが、今年度から特別支援教育相談員を鳥栖市教育委員会に配置しております。この特別支援教育相談員が相談を受け、市内学校へ支援に出向いておりますので、県が配置しているエリ

アリーダーの相談件数に影響している部分があると思いますので、ご理解いただければと思っております。

○大石委員

一度相談した後は、以降同じような相談が出るようなこともなく、うまく機能している認識でよろしいでしょうか。

○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事

一つ一つのケースについて、こちらが相談後の状況について確認をすることはありませんが、デリケートな問題についての的確な助言をして頂いていると思っておりますので、学校側からは非常に満足されていると認識しております。

○古賀学校教育課長

補足で説明をさせていただきます。エリアリーダーは子ども達の状況を常に見ているわけではございませんので、個別のケース会議があった場合は最初に対応についてアドバイスを行うと思います。ただし、アドバイスを行ったとしても、全てうまくいくわけではありません。そういった場合は「次はどうしたら良いか？」などの相談はもちろんありますので、年間を通して改善していく方向で進めている状況でございます。

○大石委員

恐らく今後も相談件数は増えていくと思いますが、この様な素晴らしい窓口がありますので、すごく安心しております。

○佐々木教育長

他にご質問等無いでしょうか。

○古澤委員

13ページの5番目の教育環境についてです。ストレスチェックは非常に大事なことだと思っております。今回は86%に留まっているというご報告でしたが、この低下した原因について、どのように分析をされているのでしょうか。今後、残りの14%に向けてどのような対応方針でおられるかを教えていただきたいと思っております。

○古賀学校教育課長

昨年度が100%に近い状況でした。今年度86.8%まで下がった原因の一つとして、昨年度は期間終了前に呼びかけを各学校にしておりましたが、今年度は期間中の呼びかけに至っておりませんでした。来年度については、途中での再度の呼びかけをしていく必要があるだろうと話をしたところでございます。それ以外の要因としては、産休や育休に入られている先生達も対象となっているため、そういった先生方本人に連絡を取る必要があります。こういったところも含めながら丁寧に対応していきたいというように考えているところでございます。

○古澤委員

丁寧に検討されているようでしたので、安心をいたしました。この件については、教育環境に大きく影響が出てくる事項でもございますので、よろしく願いいたします。

○森田委員

なかよし会施設整備の工事について、入札不調となったのは資材などが高騰したことが原因でしょうか。

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

今回の入札不調の主な理由といたしましては、入札参加業者側の主任技術者の不足ということで、今回の入札前に他の公共事業や民間事業が多く出されておりました。今回の工事は、現場に主任技術者を必ず配置する必要がある規模が大きい工事となっておりましたが、入札参加業者側の主任技術者が対応出来ないというのが主な理由と聞いているところでございます。

○佐々木教育長

他にないでしょうか。それでは教育プランの進行管理について、令和4年度第3四半期の報告内容についてご承認いただけますでしょうか。

○各委員

はい。

○佐々木教育長

ありがとうございます。それでは令和4年度鳥栖市教育プランの進行管理については、引き続き、取り組んでいただきたいと思います。次に、学校給食費の改定について事務局の説明をお願いします。

○犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局から説明がありました。何かご質問ありますでしょうか。令和5年度からの学校給食費の徴収について、児童生徒の保護者に対しても丁寧な対応を行っていただき、給食費の徴収事務に支障が無いよう準備をしてください。よろしく申し上げます。続きまして、今後の予定について事務局の説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

今後の予定についてご質問等は無いでしょうか。

○大石委員

1月13日の総合教育会議については、事前に資料が届くのでしょうか。

○佐藤教育総務課長

今回の総合教育会議のテーマといたしましては、部活動の地域移行化に関する部分ということで進めているところでございます。資料につきましては当日配付になると思いますので、よろしく願いいたします。

○佐々木教育長

他にご質問は無いでしょうか。無いようでしたら、これもちまして、教育委員会1月定例会を終わります。皆さんお疲れさまでした。